

YOSAKOIソーラン祭り札幌大会に出場 「瀬棚気合一本!!」札幌で舞う!

6月7日～8日の2日間にかけて、瀬棚町のYOSAKOIソーランチーム「瀬棚気合一本!!」がYOSAKOIソーラン祭り札幌大会に出場しました。(札幌大会は今年で8回目の出場) 踊り子が年々少なくなっている現状ですが、新加入の踊り子を加えてまた一段とパワーアップした踊りを札幌市内の各6会場で元気に披露し、瀬棚町を大いにPRしてきました。



「少年の主張」北海道大会檜山支庁地区大会 自分の主張を堂々と発表

6月26日、瀬棚町町民センターを会場に、平成15年度「少年の主張」北海道大会檜山支庁地区大会が開催され、檜山管内の中学生20名(各町2名ずつ)が熱弁を振るいました。出場者は、5分間の持ち時間の中で、それぞれのテーマについて、発表しますが、瀬棚中学校からは、3年生の篠塚夏海さん(写真右)と吉田麻結さん(写真左)の2人が出場し、自分の主張を堂々と発表しました。審査の結果、「最優秀賞」には乙部姫川中学校3年生の米坂幸枝さんが選ばれ、9月に札幌で開催される全道大会へ出場します。



コリドール交流情報館

～行ってみよう！となりまち～

八雲町

～リフレッシュ 無限大～
やくも牧場まつり

八雲町が誇る酪農郷の象徴と言える「八雲町乳牛育成牧場」で、夏の一日、のんびり家族や友人と過ごして見ませんか？おいしい八雲の味覚、楽しいイベント盛りだくさんです。ぜひ、ご来場ください。 とき / 8月3日(日) 午前10時～午後3時 ところ / 八雲町乳牛育成牧場 会場へは、JR八雲駅からのシャトルバスがあります。 お問い合わせ先 / 同実行委員会 (役場商工観光労政課) ☎01376-2-2111 内線342

長万部町

くつろぎのフィールド
長万部公園キャンプ場

テニスコートや運動場、カラー舗装の遊歩道などが整備された広大な総合公園です。今まさに、アヤメやスイレンの花が咲き誇り、道内外から多くのキャンパーが訪れています。 キャンプ場料金 (1泊分) / 大人500円、小人200円 バンガロー料金 (1泊分) / 1棟5,000円 お問い合わせ先 / 公園管理棟 ☎01377-2-5854

熊石町

熊石町青少年旅行村

32万㎡の広大な敷地は、ゆっくりと時が流れるグリーンフィールド。キャビンやログハウスと充実の施設を誇る道南屈指のキャンプ場で、親子や仲間と夏休みのアウトドアを楽しみませんか。 お問い合わせ先 / 管理棟 ☎01398-2-3716

大成町

がっばり海の幸フェスタ
inわたためがして大成

その名のとおりウニ・アワビなどの地元の新鮮な海産物、恒例の超大物？ヒラメのつかみどり、アワビもちまき、久遠神楽・久遠太鼓の郷土芸能、よさこいソーランなどのイベントが盛り沢山のフェスティバル。たくさんのご来場をお待ちしております。 開催日 / 7月26日(土) 場所 / 道の駅つくしランド大成 お問い合わせ先 / 大成町観光協会事務局 (役場内) ☎01398-4-5511

北檜山町

狩場・茂津多道立自然公園
狩場山開き

道南最高峰の狩場山。うっすらと雪の残る頂上付近や尾根、樹林帯の眺めは、見る人の心をおおらかにしてくれる雄大な風景です。 日時 / 7月13日(日) 集合 / 午前4時30分 北檜山町農村環境改善センター 参加対象 / 60歳以下 (小学生以下は父兄同伴) 定員 / 100名 (定員になり次第締め切ります) 負担金 / 500円 申込・問い合わせ先 / 北檜山町観光協会 ☎01378-4-5406

今金町

家族みんなで来てね～
ピリカ夏まつり

とき / 7月20日(日) 10:00～15:30 ところ / ピリカダム下公園 催し物 / キャラクターショー、ダム見学会、北電発電所見学会、レイクコンサート、販売コーナー、スキットレーシング大会など お問い合わせ先 / 今金町役場商工観光課 ☎01378-2-0111



わんぱく探偵団「せたなの浜で磯遊び」 いろいろな磯場の生き物に興味津々

6月28日、わんぱく探偵団が開催されました。今回は「せたなの浜で磯遊び」と題して、美谷青い海の家の下浜で、磯場の生き物の調査などを行いました。(参加者約20名)磯がに釣りやゴダッペ釣りなどの磯遊びのほか、浜の寄り木を集めて火をおこし、採ったクボ貝をゆでて味わっていました。中には、一足早い海水浴?を楽しんだ子どもたちも数名いたそうです。



檜山農村女性グループネットワーク「花埋み」管内視察研修会 檜山の農村女性グループが瀬棚町を視察

6月13日、檜山農村女性グループネットワーク「花埋み」の管内視察研修会が瀬棚町で開催されました。この「花埋み」は女性の力による活力ある農業・農村づくりを目指し、管内18の農村女性団体により2月に設立され、交流活動や情報交換などを行っています。(現在の会員は201名)当日は、23名が視察研修会に参加し、アイガモ農法を行っている水田(上写真)や有機農法でエゴマや大葉などを栽培・出荷している試験栽培ほ場のほか、カントリーマザークラブの活動状況などを視察しました。